

非常用持ち出し品・非常用備蓄品チェックリスト



非常用持ち出し品



いざというときにすぐに持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。

<input type="checkbox"/> 非常食・飲料水 アルファ米、レトルト食品、乾パン、缶詰、アメ、チョコレート、ペットボトルの水など	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ 小型で薄いもの。予備の電池も忘れずに！	<input type="checkbox"/> 懐中電灯 予備の電池、電球も忘れずに！
<input type="checkbox"/> ヘルメット・笛 (防災ずきん) 有事の際の避難時があると安心	<input type="checkbox"/> 衣類 下着、上着、防寒着、手袋、靴下、タオルなど	<input type="checkbox"/> 生活用品 ライター・マッチ、ろうそく、多機能ナイフ、ティッシュ、ウェットティッシュ、軍手・革手袋、マスク、ビニール袋、歯ブラシ、石けん、生理用品、使い捨てカイロ、アルミシート、筆記用具、雨具、毛布、携帯電話用充電器など
<input type="checkbox"/> 救急医薬品 消毒薬、ばんそうこう、解熱剤、風邪薬、胃腸薬、目薬、三角巾、常備薬、お薬手帳、毛抜きなど	<input type="checkbox"/> 貴重品 預金通帳、印鑑、健康保険証、免許証の写し、現金など	

非常用備蓄品 復旧までの数日間に必要な備蓄品を用意しておきましょう。	<input type="checkbox"/> 飲料水 (1人あたり1日3リットルを目安に) <input type="checkbox"/> 貯水した防災タンクなど <input type="checkbox"/> 食品 (ご飯(アルファ米など)、レトルト食品、缶詰、調味料、スープ、味噌汁など) <input type="checkbox"/> 燃料 (カセットコンロ、ガスボンベ、固形燃料) <input type="checkbox"/> 調理器具 (なべ、やかんなど) <input type="checkbox"/> 簡易食器 (割りばし、紙皿など) <input type="checkbox"/> 寝具 (毛布、寝袋など) <input type="checkbox"/> 簡易トイレ <input type="checkbox"/> トイレットペーパー など	
	<input type="checkbox"/> 乳幼児がいる家庭 (ミルク、ほ乳瓶、離乳食、スプーン、おむつ、洗浄綿、おんぶひも、バスタオル、ベビー毛布、ガーゼ、ハンカチ、おもちゃなど) <input type="checkbox"/> お年寄りがいる家庭 (おむつ、障害者手帳、補助具の予備、常備薬など) <input type="checkbox"/> 妊婦がいる家庭 (生理用品、洗浄綿および新生児用品、母子手帳など)	

そのほかの必需品 各家庭に応じた必要品をそろえておきましょう。	(Additional items listed in the table above)	
---	--	--



いざというときのために

災害に備えよう

台風19号による大雨で増水した雄川(小幡・裏門橋付近) 総務課庶務係 内線211

登録してますか？

甘楽町安全安心メール

町の火災防災・防犯・行政情報をいち早く受信できます。

現在2,636人が登録しています。登録方法は右のQRコードに空メールをお送りください。詳細は町ホームページ、町民カレンダーをご覧ください。

10月の台風19号による大雨や暴風は、各地に甚大な被害をもたらしました。大規模な災害はいっ発生するかわかりません。

日ごろから備えと心構えを

災害が発生したとき、慌てずに行動するためには、普段からの備えと心構えが大切です。警戒レベルでお知らせする災害の危険度やとるべき行動(広報かんら7月号に掲載)を再確認するとともに、防災情報などをいち早く取得でき

ふるさとづくり寄附金(災害復興支援金)

町では、台風19号の影響による被害の復旧・復興に向けて、ふるさと納税制度を活用した災害復興支援金を募集しています。11月18日現在で、合計157件2,134,000円の寄附をいただきました。

支援金は、被災地域の復旧作業や町民の皆さんの生活などの復興活動に活用させていただきます。

●●● 善意に深く感謝し、
 広く皆さんにお知らせします ●●●

るようにはしておきましょう。

町では、防災行政無線、安全安心メール、ホームページなどで防災情報をお知らせしています。

また、群馬県ホームページの「防災・災害情報」で、災害情報や気象警報・注意報、土砂災害警戒情報、河川水位、雨量などの情報を取得できます。

いざというときの災害に備えて、家族で避難所や連絡方法などを話し合い、非常用持ち出し品などの準備もしておきましょう。